



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テーオーシー

コード番号 8841 URL <http://www.toc.co.jp/toc/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷卓男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務管理部門担当

(氏名) 冨塚聡

TEL 03-3494-2111

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

平成26年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	10,017	△2.1	2,728	△4.3	2,545	△0.6	2,741	75.0
26年3月期第2四半期	10,229	△2.4	2,849	△1.5	2,560	0.1	1,566	6.4

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 2,623百万円 (△35.8%) 26年3月期第2四半期 4,082百万円 (223.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	22.45	—
26年3月期第2四半期	12.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	133,993	74,064	54.9	602.15
26年3月期	135,328	71,991	52.8	585.27

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 73,514百万円 26年3月期 71,453百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
27年3月期	—	4.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	△0.1	5,700	△3.7	5,300	△2.2	3,900	16.4	31.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	136,879,352 株	26年3月期	136,879,352 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	14,792,605 株	26年3月期	14,792,122 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	122,087,029 株	26年3月期2Q	122,669,760 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)における当社グループの主力事業であります不動産賃貸事業におきましては、東京都心部を中心に企業業績の改善を背景としたオフィス需要が高まり、空室率の低下傾向に伴い賃料水準は上昇の兆しが見えてきました。一方、商業ビルにおきましては、消費増税による反動、夏場の天候不順等により個人消費は力強さを欠いたまま推移し、厳しい事業環境が続いております。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,017百万円(前年同四半期比2.1%減)、経常利益は2,545百万円(前年同四半期比0.6%減)となり、四半期純利益はTOC西五反田8の譲渡による固定資産売却益1,701百万円を計上したことから2,741百万円(前年同四半期比75.0%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

不動産事業におきましては、ビルの特性に応じたテナント獲得の強化に取り組み収益の拡大に努めましたが、TOC西五反田8の譲渡による収入減等により、当事業での売上高は8,039百万円(前年同四半期比2.0%減)となり、営業利益は2,617百万円(前年同四半期比2.2%減)となりました。

リネンサプライ及びランドリー事業におきましては、大口顧客先であるホテルの稼働が安定的に推移し、売上高は838百万円(前年同四半期比0.2%増)となりましたが、新規取引に伴うリネン補充の償却負担等により、営業利益は34百万円(前年同四半期比66.5%減)となりました。

その他におきましては、ビル管理関連サービス事業では、請負工事の受注が減少したため減収となりました。スポーツクラブ及び温浴施設事業では、増益となりました。この結果、その他での売上高は1,139百万円(前年同四半期比4.0%減)となり、営業利益は69百万円(前年同四半期比8.0%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、次のとおりであります。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,334百万円減少し133,993百万円となりました。主な増加は、現金及び預金が5,013百万円であり、主な減少は、有形固定資産が5,961百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,407百万円減少し59,929百万円となりました。主な減少は、1年内返済予定の長期借入金を含めた長期借入金が2,753百万円及び流動負債のその他が預り金等の減少により1,276百万円あります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,073百万円増加し74,064百万円となりました。

主な増加は、四半期純利益2,741百万円であり、主な減少は、剰余金の配当549百万円であります。

自己資本比率は、前連結会計年度末の52.8%から当第2四半期連結会計期間末は54.9%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前第2四半期連結会計期間末に比べ5,924百万円増加し13,378百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は2,730百万円(前年同四半期比22.3%減)となりました。

主な内訳は、増加要因として税金等調整前四半期純利益4,247百万円及び減価償却費1,551百万円の計上であり、減少要因として固定資産除売却損益1,701百万円であります。また、前第2四半期連結累計期間との比較では784百万円少ない資金の収入となりました。これは、主に法人税等の支払額が222百万円増加したこと及び売上債権の増減額が142百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は5,087百万円(前年同四半期は136百万円の資金の支出)となりました。

主な内訳は、増加要因として有形固定資産の売却による収入6,333百万円であり、減少要因として有形固定資産の取得による支出1,225百万円であります。また、前第2四半期連結累計期間との比較では、前第2四半期連結累計期間は136百万円の資金の支出でありました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は2,804百万円(前年同四半期比19.6%減)となりました。

主な内訳は、増加要因として短期借入金の純増額が744百万円及び長期借入れによる収入600百万円であり、減少要因は長期借入金の返済による支出3,353百万円及び配当金の支払額546百万円であります。また、前第2四半期連結累計期間との比較では683百万円少ない資金の支出になりました。これは、主に前第2四半期連結累計期間に自己株式の取得による支出641百万円があったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

不動産事業では、都心部を中心にオフィス需要が堅調であり、賃料水準の先高感が強まってまいりました。今後、オフィスビルを中心とした賃貸マーケットは安定的に推移するものと思われ、当社グループにおける業績予想につきましては、現時点において平成26年5月13日発表の予想数値の変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,422	13,435
受取手形及び営業未収入金	1,084	898
商品及び製品	20	20
仕掛品	15	15
原材料及び貯蔵品	226	235
繰延税金資産	287	299
その他	267	323
貸倒引当金	△33	△33
流動資産合計	10,290	15,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	55,618	52,107
機械装置及び運搬具(純額)	150	154
土地	44,163	40,934
建設仮勘定	1,107	1,893
その他(純額)	168	155
有形固定資産合計	101,207	95,245
無形固定資産		
借地権	7,076	7,076
施設利用権	47	46
その他	17	18
無形固定資産合計	7,141	7,140
投資その他の資産		
投資有価証券	15,425	15,166
保険積立金	880	894
繰延税金資産	11	11
その他	371	339
投資その他の資産合計	16,688	16,410
固定資産合計	125,038	118,797
資産合計	135,328	133,993

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	57	41
短期借入金	15,451	16,196
1年内償還予定の社債	494	494
1年内返済予定の長期借入金	5,205	6,336
未払金	577	444
未払消費税等	174	357
未払法人税等	1,225	1,500
賞与引当金	88	89
その他	3,926	2,649
流動負債合計	27,201	28,110
固定負債		
社債	1,318	1,071
長期借入金	22,500	18,616
長期預り保証金	9,119	9,028
役員退職慰労引当金	311	282
環境対策引当金	59	59
退職給付に係る負債	484	497
資産除去債務	261	261
繰延税金負債	2,025	1,961
その他	55	40
固定負債合計	36,135	31,818
負債合計	63,336	59,929
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,768	11,768
資本剰余金	10,082	10,082
利益剰余金	51,256	53,448
自己株式	△5,986	△5,987
株主資本合計	67,120	69,311
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,355	4,217
繰延ヘッジ損益	△22	△14
その他の包括利益累計額合計	4,333	4,203
少数株主持分	537	549
純資産合計	71,991	74,064
負債純資産合計	135,328	133,993

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	10,229	10,017
売上原価	6,445	6,308
売上総利益	3,783	3,709
販売費及び一般管理費	933	981
営業利益	2,849	2,728
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	98	137
持分法による投資利益	11	12
その他	61	45
営業外収益合計	174	201
営業外費用		
支払利息	405	346
その他	58	37
営業外費用合計	463	383
経常利益	2,560	2,545
特別利益		
固定資産売却益	-	1,701
投資有価証券売却益	179	-
特別利益合計	179	1,701
特別損失		
固定資産除却損	2	-
投資有価証券売却損	187	-
特別損失合計	189	-
税金等調整前四半期純利益	2,550	4,247
法人税、住民税及び事業税	952	1,496
法人税等調整額	△2	△2
法人税等合計	950	1,493
少数株主損益調整前四半期純利益	1,600	2,753
少数株主利益	34	12
四半期純利益	1,566	2,741



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,600	2,753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,472	△137
繰延ヘッジ損益	9	7
その他の包括利益合計	2,482	△130
四半期包括利益	4,082	2,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,048	2,610
少数株主に係る四半期包括利益	34	12

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,550	4,247
減価償却費	1,638	1,551
投資有価証券売却損益(△は益)	8	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	4	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	12
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	△29
環境対策引当金の増減額(△は減少)	0	0
受取利息及び受取配当金	△102	△143
支払利息	405	346
持分法による投資損益(△は益)	△11	△12
固定資産除売却損益(△は益)	2	△1,701
売上債権の増減額(△は増加)	328	185
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10	△10
仕入債務の増減額(△は減少)	△27	△16
預り保証金の増減額(△は減少)	90	△34
未払消費税等の増減額(△は減少)	75	183
その他	△149	△433
小計	4,826	4,146
利息及び配当金の受取額	107	151
利息の支払額	△411	△338
法人税等の支払額	△1,006	△1,228
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,515	2,730
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△25	△25
定期預金の払戻による収入	25	25
有形固定資産の取得による支出	△297	△1,225
有形固定資産の売却による収入	-	6,333
無形固定資産の取得による支出	△110	△6
投資有価証券の売却による収入	285	-
保険積立金の払戻による収入	25	77
保険積立金の積立による支出	△39	△90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△136	5,087
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,264	744
長期借入れによる収入	-	600
長期借入金の返済による支出	△3,271	△3,353
社債の償還による支出	△287	△247
自己株式の処分による収入	-	0
自己株式の取得による支出	△641	△0
配当金の支払額	△550	△546
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,488	△2,804
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△109	5,013
現金及び現金同等物の期首残高	7,563	8,364
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,454	13,378

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサプ ライ及びラン ドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,205	837	9,042	1,187	10,229	—	10,229
セグメント間の内部 売上高又は振替高	474	24	499	60	559	△559	—
計	8,679	861	9,541	1,247	10,788	△559	10,229
セグメント利益	2,675	103	2,778	64	2,843	6	2,849

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額6百万円には、セグメント間取引消去3百万円、減価償却の調整額2百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサプ ライ及びラン ドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,039	838	8,878	1,139	10,017	—	10,017
セグメント間の内部 売上高又は振替高	478	23	502	54	556	△556	—
計	8,517	862	9,380	1,193	10,573	△556	10,017
セグメント利益	2,617	34	2,651	69	2,721	6	2,728

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額6百万円には、セグメント間取引消去3百万円、減価償却の調整額2百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。